

ドローン・アイティイ株式会社

横浜市西区北幸1-11-1

水信ビル7階

☎045151512285



ハマの社長ネット
はこちら

ドローンでシニア起業 ーITの経験生かす 教育で社会貢献も

ドローン・アイティイ株式会社の代表取締役・金子信洋さんは大手IT企業に30年以上勤め、役職定年を契機に早期退職し、2019年に会社を設立した。ドローンをビジネスに導入したい企業を支援し、機体の販売、メンテナンス、データ解析の他、ドローン操縦スクールを運営しライセンスも発行している。

在職中からシニアの創業を支援するセミナーや異業種交流会に積極的に参加するなど起業に向けて準備をした。起業時には横浜市の創業支援制度を活用し、背中を押してくれる仲間や家族の理解も支えになった。



ドローンを持つ代表取締役 金子信洋さん

金子さんは製造業や通信業の社内システム構築に携わってきた経験を活かし、ドローンで得たデータをクラウド上に

蓄積し、企業の基幹システムにつなげることで課題解決になるのではと考えた。

ドローンの近赤外線カメラでゴルフ場の芝生を撮影すると、芝生の水分量や育ち具合、地形のデータが分かる。防虫剤や殺虫剤、除草剤などの農薬散布もドローンで行える。こうしたゴルフ場のコース管理にドローンを活用する取り組みは、神奈川県「ドローンを活用して社会的課題を解決に取り組むモデル事業」に採択され、シニア起業家ビジネスグラプリで奨励賞も獲得した。

運営するドローン・スクールの修了生は約2000人。その4割が企業関係でシニア層と若年層が各3割だという。スクールの延長線上で小・中・高校でドローンのプログラミング教室も開いた。iPadなどを使って設計、実装し、ドローンを飛ばしてみたり、専門学校ではドローン操縦の講義を行ったりしている。今後はライセンス取得後の修了生に実践的な操縦を教えることや、ユニバーサルドローンのスクールを展開するなど教育に力を入れ社会貢献していきたいと思いを強めている。